

授業科目 解剖学 III

【担当教員名】 奈良 貴史		対象学年	1	対象学科	理学・作業
		開講時期	後期	必修選択	必修
		単位数	2	時間数	30
【ディプロマポリシーとの関連性】					
知識・理解		思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
◎		◎	◎	○	○
【概要・一般目標：G10】 ヒトの脳の構造と機能を理解し、概説できる。					
【学習目標・行動目標：SBO】					
<ol style="list-style-type: none"> 1. 神経細胞の形態学的特徴と機能を説明できる 2. 中枢神経系、末梢神経系の構成を概説できる。 3. 脊髄の構造と機能を説明できる。 4. 脳幹の構造と機能を説明できる。 5. 小脳の機能と構造を説明できる。 6. 間脳の機能と構造を説明できる。 7. 大脳の機能と構造を説明できる。 8. 脳神経の機能を説明できる。 9. 脊髄遺神経を概説し、4つの神経叢の神経分布を説明できる。 10. 交感神経系・副交感神経系の構造と機能を説明できる 11. 伝導路を概説できる。 					
回数	授業計画・学習の主題			SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	神経学総論 1	神経細胞の構造と機能		1	講義、担当：奈良 貴史
2	神経学総論 2	神経系の構成：中枢神経と末梢神経		2	講義、担当：奈良 貴史
3	神経学総論 3	神経系の発生		1	講義、担当：奈良 貴史
4	神経学各論 1	中枢神経 1	脊髄の構造と機能	3	講義、担当：奈良 貴史
5	神経学各論 2	中枢神経 2	脳幹の構造と機能	4	講義、担当：奈良 貴史
6	神経学各論 3	中枢神経 3	小脳・間脳の構造と機能	5, 6	講義、担当：奈良 貴史
7	神経学各論 4	中枢神経 4	大脳の構造と機能 1 機能局在	7	講義、担当：奈良 貴史
8	神経学各論 5	中枢神経 5	大脳の構造と機能 2 大脳基底核	7	講義、担当：奈良 貴史
9	神経学各論 6	末梢神経 1	脳神経	8	講義、担当：奈良 貴史
10	神経学各論 6	末梢神経 2	頸神経叢・腕神経叢	9	講義、担当：奈良 貴史
11	神経学各論 7	末梢神経 3	腰神経叢・仙骨神経叢	9	講義、担当：奈良 貴史
12	神経学各論 8	末梢神経 4	自律神経 1 交感神経系	10	講義、担当：奈良 貴史
13	神経学各論 9	末梢神経 5	自律神経 2 交感神経系	10	講義、担当：奈良 貴史
14	神経学各論 10	伝導路 1	上行性伝導路	11	講義、担当：奈良 貴史
15	神経学各論 10	伝導路 1	下行性伝導路	11	講義、担当：奈良 貴史
【使用図書】		<書名> <著者名> <発行所> <発行年・価格 他> 標準理学療法学・作業療法学専門基礎分野 解剖学 奈良 勲、鎌倉矩子 医学書院 2010・6,300円＋税			
教科書 (必ず購入する書籍)					
参考書					
その他の資料					
【評価方法】 出席・期末試験			【履修上の留意点】 予習・復習をすること。		